

戦没者遺族慰霊研修事業 靖國神社みたままつりへ

県連盟は7月16日(木)から17日(金)にかけて、靖國神社のみたままつりにあわせ、岡山県の補助事業で令和8年度戦没者遺族慰霊研修事業を実施しました。参加者49名は、初日に靖國神社及び千鳥ヶ淵戦没者墓苑の集団参拝を行いました。



翌17日は、九段会館テラスの日本遺族会会議室にて、衆議院議員で遺族議員協議会の逢沢一郎会長、「英霊顕彰と遺骨収集について」と題した講演を受講しました。講演後、戦中の資料を保存・展示する昭和館を見学するなど、実り多い研修を行うことができました。(写真…靖國神社にて)

「岡山の塔」戦没者追悼式／沖縄戦跡慰霊巡拝の参加者募集

県の補助により県連盟主催で毎年11月に実施している「岡山の塔」戦没者追悼式／沖縄戦跡慰霊巡拝の参加者を次のとおり募集しています。

11月11日(水)	岡山駅・西口→岡山空港(出発式)→那覇空港→バス6:20→バス7:10 8:30 JTA013便 10:40 11:00→バス沖縄県護国神社【参拝】→那覇市内(昼食)→ひめゆりの塔【参拝】→魂の塔【参拝】→首里城公園(修復中)→那覇市内(泊)【宿泊施設】：インフィニティ那覇首里城 by ヒューイットリゾート 那覇市松川40 TEL：098-887-1111
11月12日(木)	ホテル＝摩文仁・・・沖縄戦没者墓苑【沖縄方面戦没者慰霊祭】・・・「岡山の塔」【沖縄並びに南方諸地域戦没者追悼式】・・・平和の礎＝琉球村(昼食・見学)＝＜海中道路＞＝アマチュア見学＝恩納村(泊)【宿泊】：かりゆしビーチリゾート・オーシャンスパ 恩納村名嘉真アーシ原2591-1 TEL.098-967-8731
11月13日(金)	ホテル＝戦跡：高田高地壕群・浦添城跡(専門ガイド研修)＝嘉数高台公園(普天間基地展望)＝浦添市内(昼食)＝沖縄県立博物館＝那覇国際通り(散策)＝泡盛酒蔵(見学)＝那覇空港・・・岡山空港＝岡山駅・西口 17:20 TA016便 18:40 20:25 20:50→バス 21:20頃

■募集人員…65名(予定)
■旅行代金…6万2千円/人(23名1室基本)
■申込締切…10月9日(金) (定員になり次第締切)
※詳細やお申込みにつきましては、県連盟事務局(TEL:086-271-7175)まで。

「平和の語り部」講話 県内各地の中学生に

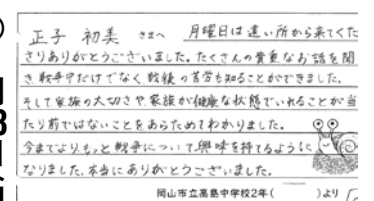
県連盟の取り組みで、「平和の語り部事業」で、戦争の悲惨さを身をもって体験した遺族の記憶を県内の中学生に伝える活動を行いました。

◎5月13日(瀬戸内市邑久中)

県連盟の三宅禎浩理事長、岡山市灘崎の近藤嘉也会長、岡山市西大寺の森勝子女性部長が、岡山平和祈念館に来館した同中学生160人にご自身の体験を語りました。また、生徒達には平和祈念館と、護国神社周辺の慰霊碑や母の像なども見学してもらいました。



◎6月8日(岡山市高島中)
美作市郡の正子初美女性部長が、「満州からの引き揚げと戦後の暮らし」と題して同中2年生



180人が、命のけの引き揚げの生き残りや戦後生活などについて語り、生徒全員が感想を書いた手紙をいただきました。(上…正子さんへの手紙のひとつ)

◎6月23日(岡山市光南台中)

岡山市灘崎の近藤嘉也会長は、「私の戦後の暮らし」と題して、同中全学年約100人に、戦時や岡山空襲の体験、戦後の暮らしなどについて語りました。

◎6月24日(岡山市後楽館中)

県連盟の波多野子女性部長は、地元の後楽館中学校2年生74人に、「戦後を生き」と題して、戦地から送られて来た父からの八ガキや戦後の母との厳しい生活などを紹介しながら、平和の大切さを訴えました。



生徒からは「当たり前だと思っ
ていた前ではなかった、
心に残る一言、
葉が残り、
まじり、
なごき、
想文が届きました。」